

ふりがな 氏 名	あらかわ しづよ 荒川 志津代	職 名	教授
取得学位	家政学修士	学会での受賞歴	
主な担当科目	幼児教育心理学、子ども論		
所属学会	日本教育心理学会、日本家政学会(平成 19-20 年度児童学部会部会長)、日本児童学会(平成 25.4 ~評議員)、日本保育学会、日本子ども学会、日本子ども社会学会、日本社会臨床学会、日本発達心理学会、子ども環境学会、世界幼児保育機構日本委員会、総合人間学会		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
教員免許更新講習 A-3 子どもの変化についての理解 担当	平成 30 年 8 月-令和元 年 8 月	175 分の講座担当。内容は講義概要テキストに所収。子どもの発達に関する脳科学、心理学等の最新知見に基づく内容、及び、カウンセリングマインドの必要性を解説

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
著 書	保育のあるある！一事例集一	共	平成 30 年 2 月	保育実践研究つむぎの会 編、三恵社	
	教職・保育職シリーズ5 教育・保育の新視点	共	平成 30 年 3 月	名古屋女子大学文学部児 童教育学科編、三恵社	
	教員免許状更新講習の理解を深 めるための教育・保育の論点ガイド No.3	共	平成 30 年 7 月	名古屋女子大学文学部児 童教育学科編、三恵社	
	シリーズ教育・保育の論点 教授法と子ども理解	共	令和元年 7 月	名古屋女子大学文学部児 童教育学科編、三恵社	
	シリーズ教育・保育の論点 理論と実践	共	令和 2 年 8 月	名古屋女子大学文学部児 童教育学科編、三恵社	
論 文	保育内容の総合的展開としての遊 びに関する一考察-学びと環境と の関わりの観点から-	共	令和元年 12 月	「児童教育論集第 3 号」 名古屋女子大学文学部編、 三恵社	
学会発表	「子ども」という概念と向き合う必然 「児童研究の地平を拓く」シンポジウ	単	平成 30 年 12 月	日本児童学会平成 30 年 度研究集会シンポジウム 発表抄録集	
その他	子どもの主体性を尊重した保育実 践の研究Ⅲ(研究中間報告)	共	平成 30 年 5 月	名古屋女子大学総合科学 研究所編 総合科学研究 No.12	
	総合学としての児童学と「子ども」- 「子ども」という概念と向き合う必然-	単	令和元年 9 月	児童研究 V.98/日本児童 学会	
	困難の中の子どもが持つ力~学生 に刺激され自身の問題意識を振り 返る(研究室便り)	単	令和 4 年 3 月	児童学研究 V.46/日本家 政学会児童学部会	